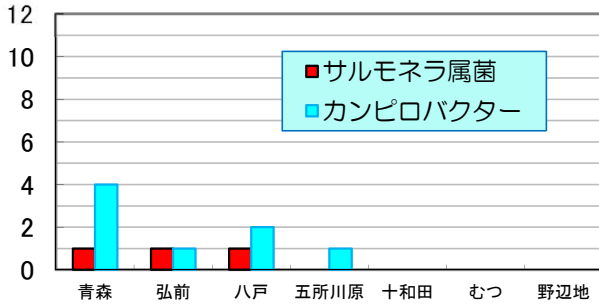


第35週 2014/8/24～2014/8/30

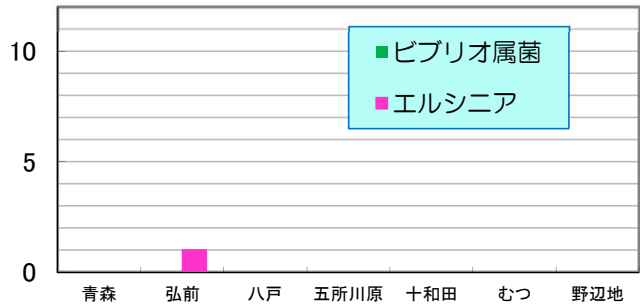
数値は当該週の暫定値です。

1) 地域別患者数 縦軸:(人) 横軸:(地域)

カンピロバクター&サルモネラ

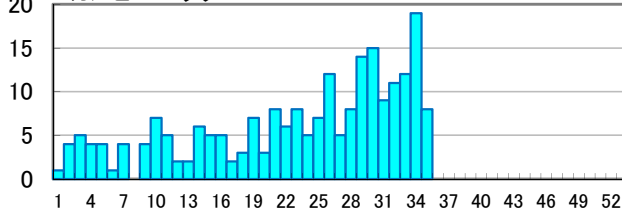


ビブリオ属菌&エルシニア

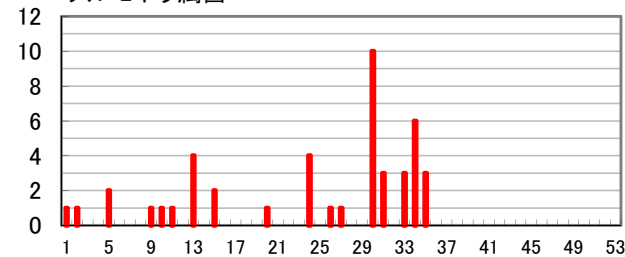


2) 週別患者数 縦軸:(人) 横軸:(週)

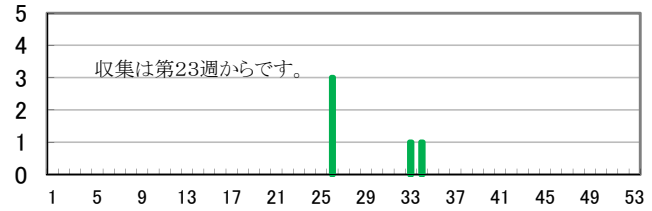
カンピロバクター



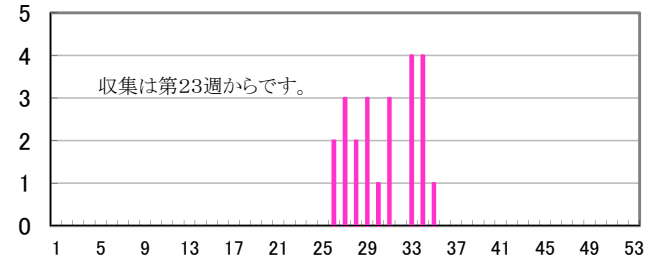
サルモネラ属菌



ビブリオ属菌

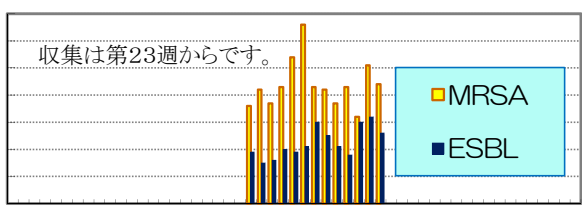


エルシニア



3) 薬剤耐性菌の分離株数 横軸:(週)

(株)

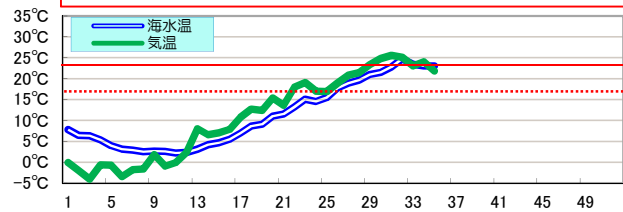


MRSA:メチシリン耐性黄色ブドウ球菌  
ESBL:基質特異性拡張型βラクタマーゼ産生菌

4) 気温&海水温 横軸:(週)

腸炎ビブリオ食中毒警報の発令時期⇒

初発の腸炎ビブリオ食中毒の発生 気温23℃以上 かつ海水温17℃以上



注: 気温は青森市の気温、海水温はむつ湾の東湾中央下1m

各病原体の累積検出数

病原体	第35週		前年合計
	本年	前年	
ビブリオ属菌	5	-	-
サルモネラ属菌	45	24	38
カンピロバクター	221	198	305
エルシニア	23	-	-

三二情報

7/22～7/31に、弘前市および八戸市で検出されたサルモネラ属菌4株は、すべてinvA侵入性因子(+)、エンテロトキシン遺伝子(+)  
*Salmonella* Infantis O7:r:1,5でした。

( 担当 : 大野 武沼 福田 )

※ 数値は、発行時点の速報値であることから変更になることがあります。